

第80期 中間株主通信

2023年4月1日 ▶▶▶ 2023年9月30日



能美防災株式会社

株主の皆様へ



能美防災株式会社

代表取締役社長 **岡村 武士**

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に移行されたことに伴い、経済活動の正常化が進み、景気には緩やかな回復の動きが見られました。その一方で、物価上昇や為替変動、世界的な金融引締めによる影響が懸念されるなど、先行きは依然として不透明な状況となっております。

当防災業界におきましても、民間設備投資は回復傾向にあり、部品の供給制約は概ね解消されたものの、原材料価格の上昇の影響などには注視が必要な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは2028年度のありたい姿と、その実現に向けた施策を「中長期ビジョン2028 ～期待の先をカタチに～」として策定しており、各種の取り組みを2022年度から始め、より高い付加価値を創造できる企業への変革に挑戦しております。

この中長期ビジョンの2年目として積極的な営業活動に努めた結果、当第2四半期連結累計期間における受注高は68,422百万円（前年同四半期比5.1%増）、売上高は48,732百万円（前年同四半期比11.0%増）となりました。

利益につきましては、堅調な受注環境のなかで売上高が増加したことに加え、計画的に価格改定に取り組んだことや、販管費の計上の一部が第3四半期以降に後ろ倒しとなったことなどから、営業利益は1,497百万円（前年同四半期比205.4%増）、経常利益は1,758百万円（前年同四半期比156.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,193百万円（前年同四半期比193.7%増）となりました。

業績の内訳をセグメント別にみますと、火災報知設備につきましては、売上高は17,170百万円（前年同四半期比8.1%増）、営業利益は1,784百万円

(前年同四半期比57.9%増)、消火設備につきましては、売上高は16,323百万円(前年同四半期比14.5%増)、営業利益は1,433百万円(前年同四半期比5.0%増)、保守点検等につきましては、売上高は12,767百万円(前年同四半期比10.9%増)、営業利益は2,131百万円(前年同四半期比30.3%増)、その他につきましては、売上高は2,470百万円(前年同四半期比8.9%増)、営業利益は72百万円(前年同四半期比30.7%減)となりました。

当第2四半期連結会計期間末における総資産につきましては、原材料及び貯蔵品1,353百万円の増加、投資有価証券1,275百万円の増加、商品及び製品1,191百万円の増加等があったものの、受取手形、売掛金及び契約資産11,762百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ8,387百万円減少し、143,214百万円となりました。

負債につきましては、電子記録債務5,231百万円の減少、賞与引当金1,841百万円の減少、支払手形及び買掛金1,089百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ9,036百万円減少し、25,929百万円となりました。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ649百万円増加し、117,285百万円となりました。

以上のような状況であります。当中間配当金といたしましては1株につき23円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも何とぞ格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

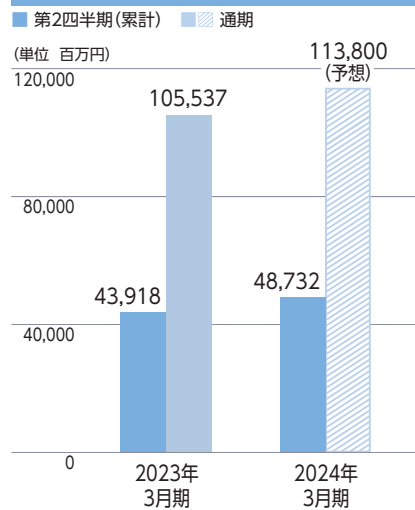
2023年12月

目次

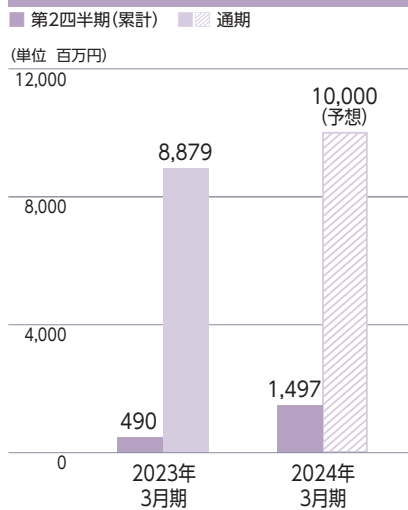
株主の皆様へ	P1
連結財務ハイライト	P3
連結財務諸表	P4
セグメント別の概況	P5
TOPICS	P7
会社の概況	P9
株式の状況	P10
株主メモ	裏表紙

連結財務ハイライト

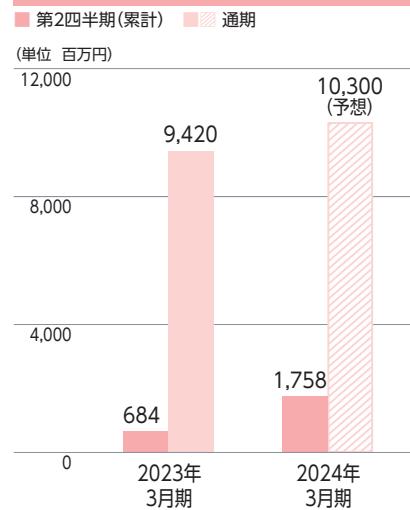
売上高



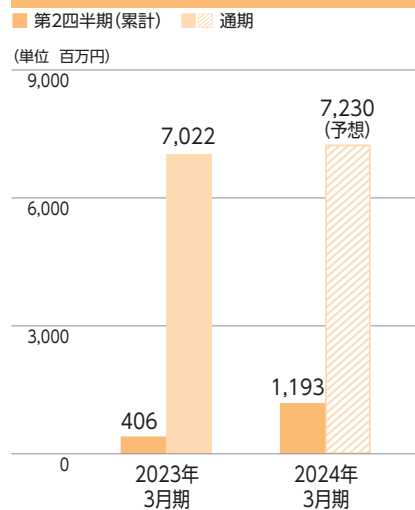
営業利益



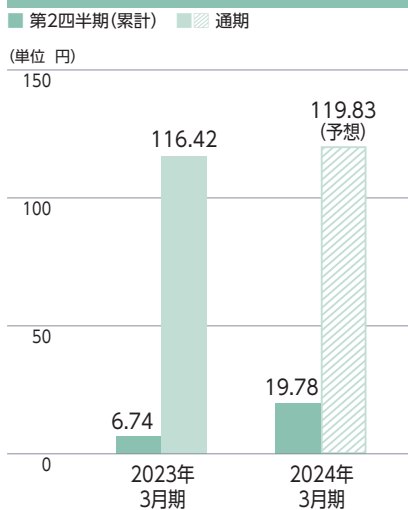
経常利益



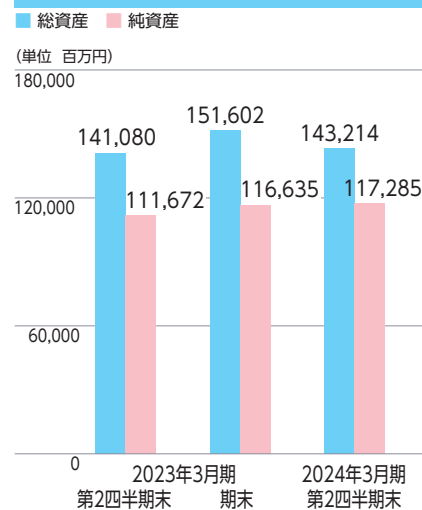
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



1株当たり四半期(当期)純利益



総資産・純資産



連結財務諸表

第2四半期連結貸借対照表（要旨）

（単位 百万円）

科 目	当第2四半期 連結会計期間 (2023年9月30日)	前連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産	99,184	108,655
固定資産	44,030	42,946
（有形固定資産）	23,564	23,709
（無形固定資産）	3,452	3,082
（投資その他の資産）	17,013	16,154
資産合計	143,214	151,602
負債の部		
流動負債	16,650	25,672
固定負債	9,279	9,293
負債合計	25,929	34,966
純資産の部		
株主資本	113,787	113,797
資本金	13,302	13,302
資本剰余金	12,939	12,937
利益剰余金	87,805	87,820
自己株式	△ 259	△ 263
その他の包括利益累計額	1,846	1,145
非支配株主持分	1,650	1,693
純資産合計	117,285	116,635
負債純資産合計	143,214	151,602

第2四半期連結損益計算書（要旨）

（単位 百万円）

科 目	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日)	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日)
売上高	48,732	43,918
売上原価	34,432	31,226
売上総利益	14,300	12,691
販売費及び一般管理費	12,803	12,201
営業利益	1,497	490
営業外収益	302	225
営業外費用	42	30
経常利益	1,758	684
特別利益	—	38
特別損失	5	105
税金等調整前四半期純利益	1,752	617
法人税等	603	284
四半期純利益	1,149	333
非支配株主に帰属する四半期純損失	△ 44	△ 73
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,193	406

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位 百万円）

科 目	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日)	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,863	6,522
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,563	△ 2,501
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,360	△ 1,177
現金及び現金同等物に係る換算差額	94	162
現金及び現金同等物の増減額	33	3,006
現金及び現金同等物の期首残高	47,684	47,507
現金及び現金同等物の四半期末残高	47,718	50,513

セグメント別の概況

火災報知設備

売上高構成比

35.2%

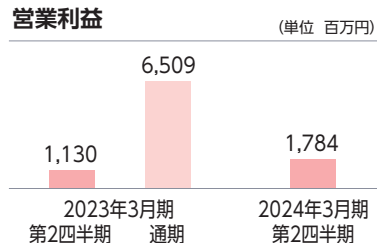
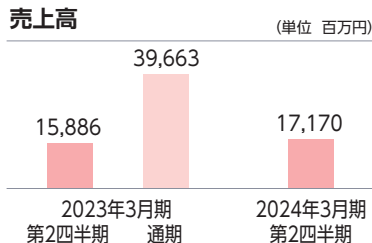


火災報知設備、防火・防排煙設備、
ガスもれ警報設備、非常用放送設備、
避難誘導設備、住宅防災システム、
環境監視システム

売上高 前年同期比
17,170百万円 8.1%増

営業利益 前年同期比
1,784百万円 57.9%増

- 前期まで続いていた部品の供給制約が概ね解消されたなかで、原材料価格の上昇に対して計画的に価格改定に取り組んだことなどから、商品販売を中心に売上高、営業利益はいずれも増加しました。



消火設備

売上高構成比

33.5%

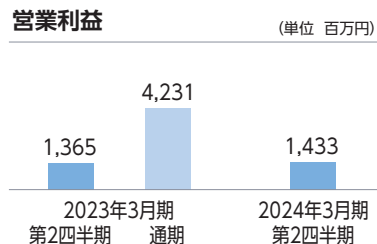
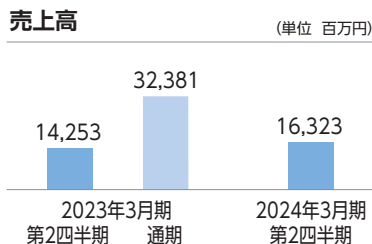


スプリンクラーなど消火設備、
文化財防災システム、
プラント防災システム、
トンネル防災システム

売上高 前年同期比
16,323百万円 14.5%増

営業利益 前年同期比
1,433百万円 5.0%増

- プラントなどの特殊物件を中心に引き合いが強い状況が続いていることから、受注残高は高水準で推移しており、これを背景に売上高、営業利益はいずれも増加しました。



保守点検等

売上高構成比

26.2%



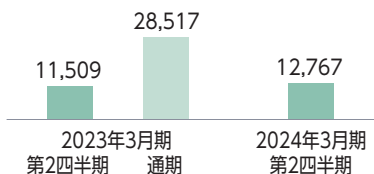
各種防災機器に係る保守点検・補修業務

売上高 前年同期比
12,767百万円 10.9%増

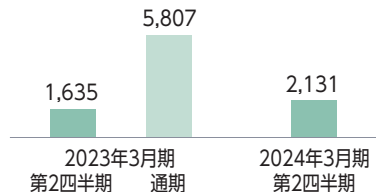
営業利益 前年同期比
2,131百万円 30.3%増

- 保守点検、補修業務ともに増収となり、セグメント全体の売上高および営業利益はいずれも増加しました。受注高も高水準であった前年同期をさらに上回りました。

売上高 (単位 百万円)



営業利益 (単位 百万円)



その他

売上高構成比

5.1%



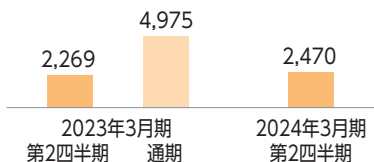
駐車場車路管制システム等

売上高 前年同期比
2,470百万円 8.9%増

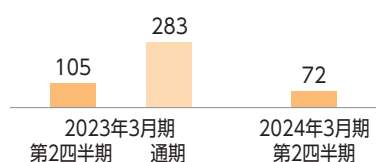
営業利益 前年同期比
72百万円 30.7%減

- 駐車場関連は増収となったものの、採算性が低い案件があったことから、セグメント全体の売上高は増加しましたが、営業利益は減少しました。

売上高 (単位 百万円)



営業利益 (単位 百万円)



「中日ビル」へ防災システムを納入

戦後、高度経済成長期のさなかの1966年に中部地方最大のビルとして誕生し、長年ランドマークとして愛されてきた「中日ビル」が、2024年春に新しく生まれ変わります。

地上33階、地下5階、高さ約158mと名古屋市栄地区では最高層のビルになります。延床面積は約12万㎡で、地下1階～地上3階の商業施設、4階～5階の文化センター、9階～22階のオフィスフロア、24階～32階のホテルなどで構成されています。高層部からは名古屋市全体を見渡せ、7階には来訪者の憩いの場として屋上広場が設けられます。

当社は、この「中日ビル」に防災システムを納入し、皆様に安全、安心をお届けしています。



東京国際消防防災展2023に出展

2023年6月15日(木)～18日(日)の4日間、東京ビッグサイトで開催された「東京国際消防防災展2023」に出展しました。

この展示会は東京消防庁主催で5年に1度開催され、国内外の300を超える企業・団体が参加する国内最大規模の消防防災展です。今年は関東大震災から100年を迎える節目の年でもあり、4日間で延べ約16万6千人が来場しました。

当社はこれまで培った技術をつぎ込んだ新製品や、クラウドやVRを用いた新しいサービスについて紹介しました。また、小さなお子様連れのご家族には、社会体験アプリ「ごっこランド」に提供した当社のゲーム「めざせ！ぼうさいマスター！」を実際に体験していただき、大盛況となりました。

当社は、この展示会で直接お客様からいただいた声を反映しながら、より安全で安心して暮らせる社会の実現に貢献してまいります。



展示会でのブースの様子

会社の概況 (2023年9月30日現在)

会社の概況

商号	能美防災株式会社 NOHMI BOSAI LTD.
設立	1944年5月5日
資本金	13,302,282,161円
従業員数	2,673名(連結) (2023年3月31日現在)

主要な事業所

本社 東京都千代田区九段南4丁目7番3号

北海道支社(札幌市)	中部支社(名古屋市)
東北支社(仙台市)	北陸支社(金沢市)
新潟支社	関西支社(吹田市)
茨城支社(水戸市)	京都支社
北関東支社(さいたま市)	中国支社(広島市)
西関東支社(八王子市)	岡山支社
丸の内支社(千代田区)	九州支社(福岡市)
千葉支社	三鷹工場
横浜支社	メヌマ工場(熊谷市)
長野支社	研究開発センター(三郷市、熊谷市)
静岡支社	

子会社 日信防災株式会社(東京都千代田区)
能美エンジニアリング株式会社(東京都江東区)
上海能美西科姆消防設備有限公司(中国上海市)

役員体制

1. 取締役および監査役

代表取締役会長 橋爪 毅	社外取締役 石井 一郎
取締役副会長 伊藤 龍典	社外取締役 平野 啓子
代表取締役社長 岡村 武士	常勤監査役 近藤 弘
取締役 長谷川 雅弘	常勤監査役 藤井 裕之
取締役 有賀 靖夫	社外監査役 高橋 康宏
取締役 千田 岳彦	社外監査役 長濱 晶子
社外取締役 塩谷 慎	社外監査役 福田 真人

2. 執行役員

専務執行役員 長谷川 雅弘	執行役員 踊 恵支
常務執行役員 有賀 靖夫	執行役員 加藤 良一
常務執行役員 原 祐二	執行役員 中村 雅之
執行役員 三浦 寿人	執行役員 小野 泰弘
執行役員 池田 信也	執行役員 内匠 一樹
執行役員 山本 一人	執行役員 嶋宮 浩栄
執行役員 上吹越 慎	

主要な事業内容

- 防災に関する受託実験・企画・提案
- 各種防災設備、システムの企画、開発、設計、施工、保守
- 上記機器の設計、製造、販売
- 駐車場車路管制システムの設計、製造、施工、販売、保守

株式の状況 (2023年9月30日現在)

株式の状況

株式数 発行可能株式総数 160,000,000株
発行済株式の総数 60,832,771株

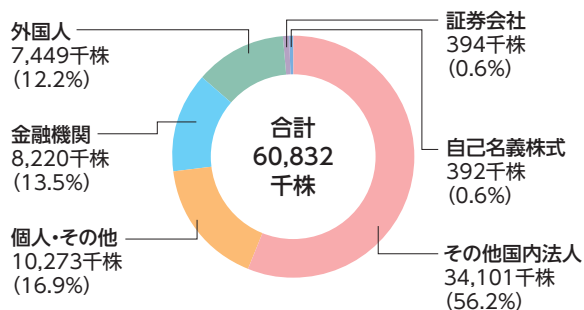
株主数 4,203名 (前期末比 30名減)

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
セコム株式会社	30,598	50.6
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	3,367	5.6
能美防災代理店持株会	2,190	3.6
能美防災取引先持株会	1,699	2.8
株式会社三菱UFJ銀行	1,000	1.7
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE THE HIGHCLERE INTERNATIONAL INVESTORS SMALLER COMPANIES FUND	951	1.6
能美防災従業員持株会	951	1.6
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	927	1.5
株式会社三井住友銀行	765	1.3
能美防災安衛協持株会	693	1.1

(注) 持株比率は自己株式 (392,065株) を控除して計算しております。

所有者別株式分布



ホームページのご案内

当社ホームページでは、決算に関する資料
など様々な情報を掲載しております。
ぜひ一度ご覧ください。

URL <https://www.nohmi.co.jp/>



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
単元株式数	100株
公告の方法	当社のホームページに掲載する。 URL https://www.nohmi.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031 (フリーダイヤル)
(インターネット) (ホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

【株式に関する各種手続きについてのお問い合わせ】
お取引の証券会社にお問い合わせください。

ただし、未払配当金の支払請求および証券会社をご利用でない株主様のお手続きにつきましては、株主名簿管理人である三井住友信託銀行の左記電話照会先までご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に証券保管振替機構(ほふり)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三井住友信託銀行に口座(特別口座といえます。)を開設しております。

特別口座についてのご照会および住所変更等の届出は、左記の電話照会先までご連絡ください。

【単元未満株式の買取・買増制度について】

単元未満株式(1~99株)については、市場での売却ができませんが、当社に対して買取請求または買増請求を行うことができます。いずれも手数料は無料となっております。

これらの請求を行う際はお取引の証券会社に、証券会社をご利用でない株主様は株主名簿管理人である三井住友信託銀行の左記電話照会先までご連絡ください。

能美防災株式会社

〒102-8277

東京都千代田区九段南4丁目7番3号

電話 (03) 3265-0211 (代表)

URL <https://www.nohmi.co.jp/>

